

開発コンセプト

笑門参道（しょうもんさんどう）

多賀SAは、伊勢神宮にもゆかりの多賀大社のお膝元に位置するエリアです。“笑門”は、「笑門には福来る」と、伊勢地方の「温かく旅人を迎えた人に幸せがもたらされた」故事に因んだおもてなしの心の二つを意味し、“参道”は、毎日がお祭りのような人・ものが行き交う賑わいの創出を意味します。

■新築オープンのイメージ計画

外観デザインは、多賀大社や絵馬通りの鳥居をイメージし、門前に掲げられた「笑門」の絵馬を地域文化のシンボルとして建築に取り入れました。シンプルで流行に左右されず、しかも昔ながらのモチーフや素材で地域の特色を出すことを心がけました。ガラスファサードを通して店内の賑わいが外からも見え、その上側をLEDによる間接照明で面発光させることで昼と夜の顔に変化をもたせています。



内観デザインは、折上天井を設けて琵琶湖沿岸の風景写真を見せることで、近江の地域性を表現します。また、商品ディスプレイや高い天井高をいかしたサインなどで、賑わいを演出します。

